日本勤労者山岳連盟・静岡県勤労者山岳連盟

裾野麗峰山の会 (sine１９９４)

第２８期・１巻　　２０２２年　４月号　　ＮＯ．248

仲間と仲間を結ぶ機関誌

すーほう

Susono Reihou Alpine Club

雪の記憶

山行ＮＯ．１９７４
２０２２．０３．０５
天狗岳・西尾根

２０２２年度・０４月度例会資料　　２０２２、０４．０２

報告・当面の予定

０２月０７日（月）・・・個人＝天城・青スズ台～八丁池　１＋１名
１２日（土）・・・会＝富士山・上塚　３名
１４日（月）・・・個人＝天城・八丁池　２＋２名
２４日（木）・・・個人＝天城・八丁池　１＋１名
２６日（土）・・・会＝丹沢・高松山　４＋３名
２７日（日）～２８日（月）・・・個人＝乗鞍滝・焼岳南峰・上高地　１＋５名
０３月０５日（土）・・・個人＝八ッ・西天狗岳西尾根　２＋１名
０６日（日）・・・県連総会　長田生涯学習センター　１０：００～１６：００
１０日（木）・・・個人＝二ッ塚・山岳スキー　２名
１１日（金）・・・個人＝八丁池　２名
１３日（日）・・・個人＝西丹沢・ミツバ岳　３＋１名
１３日（日）～１４日（月）・・・個人＝唐松岳　２＋３名
２９日（火）・・・個人＝日向山
３０日（水）～３１日（木）・・・個人＝武奈ヶ岳

３．寄贈会報とピックアップ

「くろゆり」　三島勤労者山岳会・事務局ニュース　２月号　NO.505　P8　電子版
５０周年記念山行「狩野川分水嶺を歩く」６名で熱海峠～箱根峠。

「やまなし山の会会報」　山梨・山の会　２月号　NO.297　P20　電子版
報告＝竜ヶ岳、興因寺山、干支の山・虎丸山、今倉山北東尾根、入笠山、
追悼・上野巌さん、１/１０唐松岳・単独で速かった。

「あしたか」　沼津勤労者山岳会　３月号　NO.表記ナシ　P7　電子版
計画＝石割山、金冠山　報告＝高ドッキョ、金時山、位牌岳

「あさぎり」　あさぎり山の会　３月号　NO.341　A4判　p27　紙製本
報告＝上高地、登り尾、蓼科山、赤城山、西穂独標、小楢山、縞枯山、など

2/18

目標は北岳 夫と山登り再開

伊豆市・岩代　康代（主婦　64歳）

私の今年の目標は、南アルプス・北岳に登ることです。私が山登りを始めたのは、義父母をみとった7年ほど前からです。地域の先輩に誘われて、近隣の低山から登り始めました。荷造りの仕方、登山道の歩き方など、一から教えてもらいました。

「山登りに運動神経は関係ない」「一歩一歩前に進む意思が一番大事」「頂上を極めるだけが登山じゃない。途中の景色や咲いている草花に注目する『文脈登山』も楽しいよ」と、たくさんのことを学びました。経験を積んでくると、百名山と呼ばれる高峰へ山小屋に泊まりながら登るようになりました。

次は日本アルプスの山に登りたいな。そんな思いに期待が膨らんでいた時、新型コロナ禍に包まれてしまい、私の登山生活は中断を余儀なくされました。

感染が少し落ち着いた昨秋から相棒を夫にかえて山登りを再開し、週末登山を積み重ねています。今週はどの山に登ってこようかな。

切り抜き帳

静岡新聞から転載

県立6高校 種子保存に挑戦

絶滅危惧種 発芽に成功

南アルプス生息

県から「ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナー」の委嘱を受けた県立6高校の生徒が2021年度、南アルプスに生息し、絶滅が危ぶまれる高山植物5種類の種子保存プロジェクトに取り組んだ。サンプクリンドウやオオサクラソウの発芽で成果を挙げた学校もみられた。

6高校は田方農、富岳館、静岡農、藤枝北、磐田農、浜松湖北。南アルプスで採取して凍結保存された絶滅危惧種の種子を、温度などの環境を変えながら発芽させる試験に取り組んだ。タカネマンテマを20年度に発芽させた磐田農は2年連続の挑戦となった。

サンプクリンドウは藤枝北、オオサクラソウは静岡農と富岳館の生徒がそれぞれの学校で試験し、発芽に成功した。授業の一環としてプロジェクトに参加した静岡農3年の三浦千穂さんは「南アルプスの自然について改めて考え直すきっかけになった」と振り返り、岩崎百華さんは「後輩に引き継げればいい。南アルプスも訪れてみたい」と話した。

県によると、発芽させた高山植物から種子を採取することも目指し、22年度は6高校でプロジェクトを継続する。凍結保存した種子は10年以上たつと発芽しづらくなるが、保存した種子を発芽させて種を取るノウハウが確立されれば人工的な増殖が可能で、種の絶滅を回避できるという。

（政治部・大橋弘典）

富岳館高の生徒が発芽させたオオサクラソウの種子＝昨年12月、富士宮市の同校

タカネマンテマの発芽試験に取り組む磐田農業高の生徒＝昨年9月、磐田市の同校

3/10

北アルプスで協力金1000円実験

長野 登山道を維持

環境省は、北アルプス南部の長野県側登山道の維持に向けた「利用者参加制度」の実証実験で、利用者に1口千円の「協力金」を山小屋で募る方針を明らかにした。実証実験は2022年度で終了、長野県や山小屋を含めた関係機関でつくる「北アルプス登山道等維持連絡協議会」が23年度の制度導入を目指す。26日までに松本市で開いた検討会で説明した。

登山道の維持は、山小屋や行政機関が出資して行ってきたが、相次ぐ災害や新型コロナウイルスの流行で体制を保つことが困難となり、利用者に協力金名目で任意の自主的な負担を求めることにした。

自主的な負担は、富士山や屋久島でも行われている。

北アルプスの長野県側では、昨年9月から1カ月間、寄付金を募る実証実験を行った。アンケート結果などを踏まえ、22年度の実証実験では、登山者により強く働き掛けるため、呼称を寄付金から協力金に変更、利用者以外にもウェブサイトで協力金を募ることにした。シーズン終了後に再び検討会を行い、結果を報告する。

2/27

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・写真　後藤
山行NO.	１９７３
日　時	２０２２年０２月２６日（土）晴・高温
山　域	丹沢・高松山（８０１．７ｍ）
コース	下土狩駅６：０７－東山北駅発７：１３－松田山入口７：４２－最明寺史跡公園８：４５－川村分校跡－山北からの林道－尺里（ひさり）峠・第六天９：５８－高松山１０：５０～１２：０７－ビリ堂－第二東名工事現場１３：２５－山北・地域活動団体ミューク１３：５６－山北駅前・居酒屋「バル」－御殿場線１５：１５
標高差	上り　東山北駅約８０ｍ～最明寺史跡公園上＝約５００ｍ＝約４２０ｍ 高松集落約３９０ｍ～高松山８０２ｍ＝約４３０ｍ　累計＝８５０ｍ 下り　高松山８０２ｍ～山北駅約１０７ｍ＝約６９７ｍ
難易度	非常に困難　困難　やや困難　レ普通　やや易しい　易しい
東山北駅から未経験のコースを上る	
参加者	後藤、勝又、井上、伊藤、井上初（一般）、野黒（一般）、清（一般）＝７名
ど～が～	http://susono-reihou.babyblue.jp/0000-13.mp4

第四土曜日はハイキングの日。井上会員の奥様と会社から若い同僚が２名参加で盛り上がった。当初は、高松山・西尾根のバリを考えたが、一般参加の方の力量が不明で一般コースにした。ただ、いつものコースでは、面白くないので、初めて東山北駅から松田山経由コースを選んだ。

駅近くで挨拶

初めて東山北駅で下車。驚いたが、駅舎なるものがない。勿論、無人駅。ホームから直に外に出る。雨嵐の時は、どうする？？すぐ外にトイレがあったが、これはＪＲのものでなく、山北町の建屋だった。新しい駅なので、経費削減だったのだろうか。

トイレを済ませ自己紹介。会員のＩＴさんは、久しぶりの参加。昨年、旦那様を無くした。介護が長かったので、なかなか山に行けなかった。自身も足を捻挫し、ようやく癒え、参加出来るようになった。

Ｈちゃんは、会員のＩ君の奥様。５１歳。昨年の富士山・キノコ狩り以来の参加。土日が仕事なのでなかなか参加出来ない。今回は、「マンボウ」で参加出来た。旦那様とは、四国・徳島で知り合った。「阿波踊り」が得意。

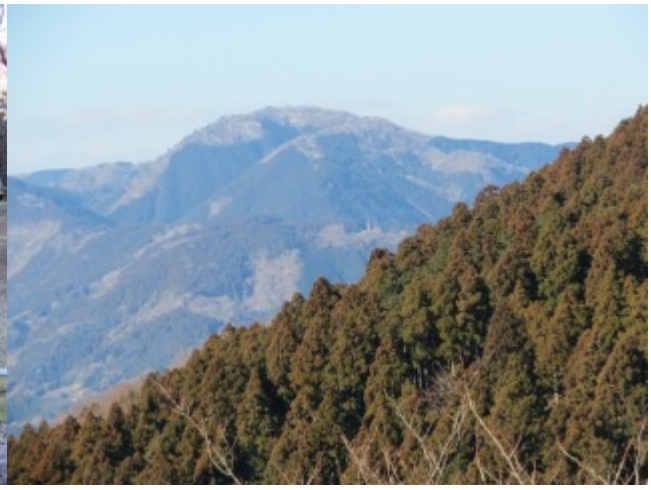
Ｎ君は４５歳。Ｉ君の会社の同僚。出身は石川県。１８０ｃｍに１００ｋｇの堂々たる体躯。元は７５ｋｇだったが、単身赴任が長く、不規則な生活で太ったという。山登りは、どうなるか行ってみないと分からないようだ。

Ｓ君もＩ君の同僚。３３歳。富士市に居住。登山はやっていないが、アウト・ドアは好きで、ガスコンロ・調理器具など持っている。独身で彼女を募集中。今回のメンバーでは、一番若く元気。

ほか、会員のＫさん・Ｉ君・私で７名。Ｒ２４６を東に向かい、「松田山入口」のバス停から山に入る。最初から、急登が始まった。Ｎ君、早くも激しい息づかいで先が心配された。

松田山入口

公園管理人


矢倉岳

急なコンクリの林道を上る。周りはミカン・ウメの畑が続く。Ｎ君が「ゼ～ゼ～・ハ～ハ～」で、木の枝で杖を作った。これは効果があり、少し楽になったようだ。やがて、入口の看板に会った「最明寺史跡公園」着。

池が二ッあり、トイレが完備。管理のジジさまが、派手な音楽を掛け、庭掃除をしていた。集めた枯葉を燃やし、煙がイイ感じで流れていた。「河津桜・・・」が、どうのこうのと言っていたが、

我々が静岡の人間と分かったのか？と思いきや、公園に河津桜があるらしい。「開花まで、もうじき・・・」と言いたかったようだ。
　入口の看板にあった「松田山」は付近にあったらしい。「らしい」というのは、上りたかったが、分からなかったからだ。帰ってネットで見たら、報告書は「分かり難かった」とあった。

林道

　公園を抜け梅林を上る。先日上った、矢倉岳が見えた。上り切れば、標高約５００ｍの峠。峠から約１００ｍ下って高松集落着。眼下に川村小学校分校が見えた。学校は平成２２年３月閉校になった。道標があって、尺里峠まで１時間１０分とあった。
　林道を大きくトラバースして行くと、漸く見覚えがある山北駅からの林道に出た。再び林道を行くと、尺里峠着。ここまで３時間弱だから、低い山にしては長いは長い。それでも、初参加者は、何とか、まあまあだった。ここで大休止。峠上は、「第六天」と呼ばれている。「第六天」とは・・・

　第六天は欲望の世界に生きる魔王です。しかし、大きな力をもつ仏法の守護尊として、人々に信仰されてきました。お釈迦さまがお悟りを開いたとき、その直前に「降魔（悪魔を降伏させる）」とよばれる出来事があったと伝えられています。
　お釈迦さまの 6 年間の苦行の後でした。断食をはじめ、厳しい苦行で衰えた身体を尼連禅河という川で清め、静かに樹下に坐していたときのことです。そこへ「マーラ」と呼ばれる悪魔が近づき、お釈迦さまに誘惑を仕掛けました。おいしそうな食べ物をもりだくさんに出現させたり、美しい女

性をなまめかしく見せたりして、心を乱そうとしたのです。
　金銀や宝石も次々と現わしましたが、効き目はありません。誘惑が通じないと見た悪魔は、今度は肉食獣や盗賊の群れ、攻めよせる軍勢を出現させて恐怖を与えようとしました。しかし、お釈迦さまがたじろぐことはありません。悪魔はついに降伏し、仏法を守護する神になったということです。この悪魔マーラこそが第六天です・・・ネット

山頂下

最後の階段

山頂

広い山頂

　峠から山頂までの５０分は厳しい上りだった。とても、８００ｍの山にみえない。早くも上から多くの登山者が降りて来た。中には、ダックスフンドを連れた家族もいた。途中で休憩。全員が揃った。
　最後の階段を上る。上から動画を撮る。Ｎ君が苦しそう。手製の杖を二本使い頑張る。Ｓ君は若いだけに問題なかった。ＩＴさんも問題なかった。Ｈちゃんは, ピースサイン。カヤトを抜けると山頂だった。まだ、１１時前だったが、多くも方が昼食だった。
　期待の富士山は見えなかった。しかも、何やら黒雲が纏わりついていた。「多分、大野原の野焼きかな」と思ったら、やっぱり、翌日の新聞に掲載があった。西風に乗って焦げ臭かった。
　我々も一角を陣取り昼食。二人は「鍋焼きうどん」だった。好天で温かいので、ビアをガンガンやった。Ｈちゃんも「ツー・ビア」行ってしまった。（ ´艸｀）

ツー・ビア、進飲中！！

手製サンドイッチ

私は、このところ「鍋焼きうどん」が続いたので、味が薄い優しいカップ・ラーメンと手製のサンドイッチ。レタスは畑のモノだ。

食事中も次々と多くの方が山頂に集まって来る。凄い人数だった。人気がある山なのだろうか。コロナで皆さん、外出に「飢えて」いるのかも。ハイキングは、比較的「密」ではないので、「飢えを凌ぐには」最適だろう。Ｓ君が「箸を忘れて」カップ・ラーメンを食べれなかった。余分があったので上げた。早く言ってくれれば良かったのに。

記念撮影・Ｎ君はやっぱり大きい

三角点足ポーズ

下山

　Ｈちゃんが、Ｎ君に「今日は、どうでした？？」と盛んに聞いたが、「まだまだ早い。下りが半分残っている」と混ぜっ返した。集合写真後、Ｈちゃんが、「ランニング終了後の足揃えポーズを三角点でやりたい」と希望したので、皆でポーズを取った。

　時間は早かったが下山。まだまだ、下から沢山上って来る。昼食時間は、とっくに過ぎているのに、食事を摂らずに上っているようだ。空腹は、「シャリバテ」で本当に動けなくなる。適当に食べて上った方が良い。

下山

地域活動団体の無料牛乳

山北駅前・居酒屋「バル」

第二東名工事現場に来ると、長い長い鉄製の階段が続き参った。しかも、下りだけでなく上り返しがあった。一同、長い階段に、上りでなく良かったの感想。

尺里集落に下った。２０２０年、ここで「猪の放し飼い？？」を見て驚いたが。集落のババさまに聞いたら、「最近は何処かに行ってしまった」とのことだった。

近くに、「地域活動団体ミーク」が、ＪＡ全農から提供された「わたぼく牛乳」を無料で配っていた。ちょうど、喉が渇いた時だったので、有り難く頂いた。配っていた民家は、昔ながらの「田造り」住宅で立派なものだった。

暑い中、漸く山北駅着。電車の時間まで１時間ある。予定通り？？駅前で喉を潤す。前回、居酒屋「ポッポ駅前屋」に寄った。先ほどまで、お客がいたようで、暖房がモーレツに暑かった。女将があまりイイ顔をしなかったので、前回なかった隣の隣の居酒屋「ＹＡＭＡＫＩＴＡ・バル」（スペイン語で居酒屋の意）に入った。若い衆がやっていたが、感じは良かった。

ビア大ジョッキが７００ー、つまみの「モツ煮込み」が３００ー。ビア大ジョッキは、最近ない「正しい大ジョッキ」で嬉しくなった。「モツ煮込み」は、美味しかった。

井上君が気付いたが、店は居酒屋になる前、薬局だったらしく、店内のガラス張りの「調剤室」に、ズラ―と銘柄の一升瓶が並んでいた。これでは、「調酒室」だと笑ってしまった。

ここから選んで飲めるのだろうか？？今回は、久しぶりに若い衆とのハイキングで、いろいろ刺激を受け楽しかった。また、参加してくれると嬉しいね。また、行こう！！！

参加者のひとこと

井上初ちゃん　久しぶりの山登り、天候にも恵まれてとても楽しかったです。山頂でのビールは最高です。今回、下山時に右膝外側に痛みを感じました。ランの時は左膝。
帰宅してから、山と渓谷の雑誌を読んでいたら、膝の外側が痛くなるのは、ランの時にも指摘されていた事だったので、自分がするべき事がわかりました。

左・初ちゃん

野黒さん　小学校 6 年生のとき、学校行事でのピクニック以来の山登りでした。
天気も良く頂上での景色も素晴らしかったです。(富士山が雲で隠れていたことは残念でしたが‥)
今回の山登りでは自分の生活習慣や不摂生を見直す良いきっかけとなりました。
本日は昨日の疲れを癒すべく温泉にでも行こうと思っています。
ありがとうございました。

左・野黒さん　中央・清さん

清さん　山登りに参加させて頂きありがとうございます。
初心者の私にも登れるコース設定をして頂きたり、ペースを合わせて頂いたので
楽しく登ることが出来ました。
ありがとうございました。

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・井上　　写真・後藤
山行 NO　1974	
日　時	2022 年 3 月 5 日（土）晴れのち曇り・暴風（黄砂あり）
山　域	八ヶ岳・西天狗岳（2646m）西尾根
コース	長泉 5:00-唐沢鉱泉駐車場スタート 8:24-第二展望台の下 11:26-西天狗岳頂 11:56-2328m で昼食 12:50～13:11－唐沢鉱泉駐車場 14:05-長泉着 17:30-反省会
累計標高差	唐沢鉱泉 1865m～西天狗岳 2646m＋第 2 展望台からの下り 40m＝821m
藪漕度	なし
難易度	非常に困難　困難　レやや困難　普通　やや易しい　易しい
凶暴な風に翻弄される	
参加者	後藤、遠藤（沼津労山）、井上＝3 名
ど～が～	http://susono-reihou.babyblue.jp/0000-14.mp4

当初は西岳～編笠岳の周回コースが計画されていたが、天気が良いのでいい山に行こうということで、天狗岳となった。

唐沢鉱泉までの林道が除雪されているかが心配されたが、電話で確認したら 2 週間前に除雪はしたが、道幅は狭く、それ以降の積雪はわからないという。スマホで探したら 3 月 3 日に通過できたという情報が手に入り安心して向かった。確かに除雪はされているが、その幅は狭く対向車がいてもすれ違いはできない。慎重に運転するも意図しないところでハンドルを取られて、横の雪に突っ込んだ。

唐沢鉱泉

唐沢鉱泉の駐車場は数台（3 台くらい？）停まっていたと思う。初めからアイゼンをつけて出発。つづら折りで登り、西尾根に出るとあとは尾根沿いに進むだけだ。踏みあとを外さない限りよく踏まれていて歩きやすい。第 1 展望台にきて、遠藤さんの荷物が重そうなので、水筒 2 本とピッケルを受け取った。これで 12kg だろうか。

今日は、帰りの運転手の予定なのでビールが入っておらず荷物が軽かった。これで少しは訓練に

なる。同じように登っていったが、預かったピッケルがちゃんとザックについているか妙に気になり、見てみたらやっぱり落としていた。バラクラバとニット帽をかぶっているので音が良く聞こえないので、落としてもわからなかった。落としたことに気が付いて、戻って探すと言ったが、ピストンで同じ道を来るので良いということになった。

西天狗岳・西尾根（人物＝井上・遠藤）

遠藤さんが眠いと言う。標高 2500m を超えているので高度障害が起きているのだと思ったが、聞くと、集合時間を 1 時間早く勘違いして、朝 2 時半に起きたとのこと。さらに、あとで聞いたのだが、買ったばかりのチェーンアイゼンを着ける練習をして、寝たのが 12 時だったとのこと。

なんと睡眠時間 2.5 時間。そりゃ眠いし、体調もすぐれないでしょう。と、いうことで調子がでず、登頂はあきらめ、行けるところまで行ったら後藤さんと下ることになった。

第 2 展望台から 40m 下ったところで 2 人と別れ、そこからは一人で頂上を目指すことになった。風が強くなり、雪煙が舞い上がっている。2 人の若い男性が少し先に行っている。この二人につられて左の方の足跡をなぞってしまった。

後でわかったのだが、右の方にちゃんと丸印が書かれて十分に踏まれたコースがあった。その 2 人組をさっと抜いていったが、ほとんど足跡がなく、どっちに行っていいのかわからなくなる。足跡が完全になくなるとラッセルをした。

横殴りの風は強くなる一方で、氷雪のつぶてが顔の右側にぶつかり痛いので、右手でゴーグルから出てる顔をカバーして風をさえぎる。風がどんどん強くなり、足跡もなく、ここまでダブルスト

ックで元気よく登ってきたが、命の危険を感じ、これ以上はストックでは体を支える自信がなくなった。

上部岩稜帯（人物＝遠藤）

風をよける場所はないが急いでザックを下ろし、ストックをザックにしまい、ピッケルを装着した。重いピッケルが安心感をくれる。踏まれていない新雪にピッケルは根元まで刺さり、そのため姿勢が低くなり風に耐えられる。ストックではもっている位置も高いし雪に刺さらないので体の重心が高いままになり、思わぬ強風が吹いたら立っている自信がない。

風があまりに強い時は移動できないので、ピッケルを深く雪に刺し腹の下にして低い姿勢を取り風が弱まるのを待つ。風がおさまることはなさそうなので、感覚で少しでも弱まったと思ったら動き出す。強くなると止まってやり過ごす。それにしてもピッケルの安心感たるや。そして、なんという冒険をしているのだろうという充実感。一人でいる不安と緊張感。

やがて傾斜が緩くなり頂上に出た。一応、頂上の標識の証拠写真と赤岳の写真と頂上での 360 度の動画を撮った。後で見たが、自分で思ったほど風雪の強さが表れていなくてがっかりだった。

誰もいないし、早く分かれた 2 人に追い付きたいのでさっさと下り始めた。見れば、きちんと道があるではないか。「なあーんだ」と思い、ひょいひょいと気楽に下っていけた。

上りの苦労はなんだったんだろう。樹林帯に入っても風が強いままで、風雪で足跡が消されていく。時々、間違った方向に行き、ずっぽりと雪に沈む。

腰まであるので、一度入ると簡単に抜けない。道を間違えたことに気が付くと、赤テープのある

下山・第一高点付近（人物＝遠藤・井上）

ところに戻り、足跡が消えた道の先を探す。なかなか 2 人に追い付かない。

12:39 にようやく追いついた。登頂が 11:56 なのでそこから 40 分近く一人で下っていたことになる。遠藤さんのピッケルは途中ですれ違った男女 2 人組が拾ってくれ、途中まで運んでくれたらしい。

風のない平らなところで昼ご飯にしようということになったが、いつまでたっても平らないい場所がないのであきらめて斜面に腰かけて休むことになった。気温が低いのか、持ってきた魔法瓶のお湯がぬるくなっており、カップ麺はバリカタだった。

20 分くらいで休憩を終え、下山再開。木の枝に残った 1m くらいの大きさの雪の塊が、音もなく急に落ちてくる。真上から落ちてきたらかなりダメージがありそうだ。最近、ロシアがウクライナに空爆をしているニュースが続き、今日は雪の空爆だなどと言っていた。

唐沢鉱泉に戻ってくると、若い男女 3 人グループが片づけをしていた。聞くと西天狗から東天狗に行き周回してきたらしい。出発は私たちより 1 時間半早い 7 時だとのことで、まだ風が強くなかったのかもしれない。

復路は自分が運転し長泉に 18 時前に到着し、遠藤さんと別れ、後藤さんと私は「満貫」で反省会をきっちりやった。ここで会員のＫさんに会った。今回不参加理由は、バイクで腕を痛めたからと分かった。本日のお勤めが終了したが、のん兵衛の悪癖で更に後藤さん宅で「アルコール増量」してしまった。最後の最後まで充実した一日だった。　以上

第一高点

樹氷とツララ　　昼食

屋根の雪庇　　帰着

その他の記述（後藤）

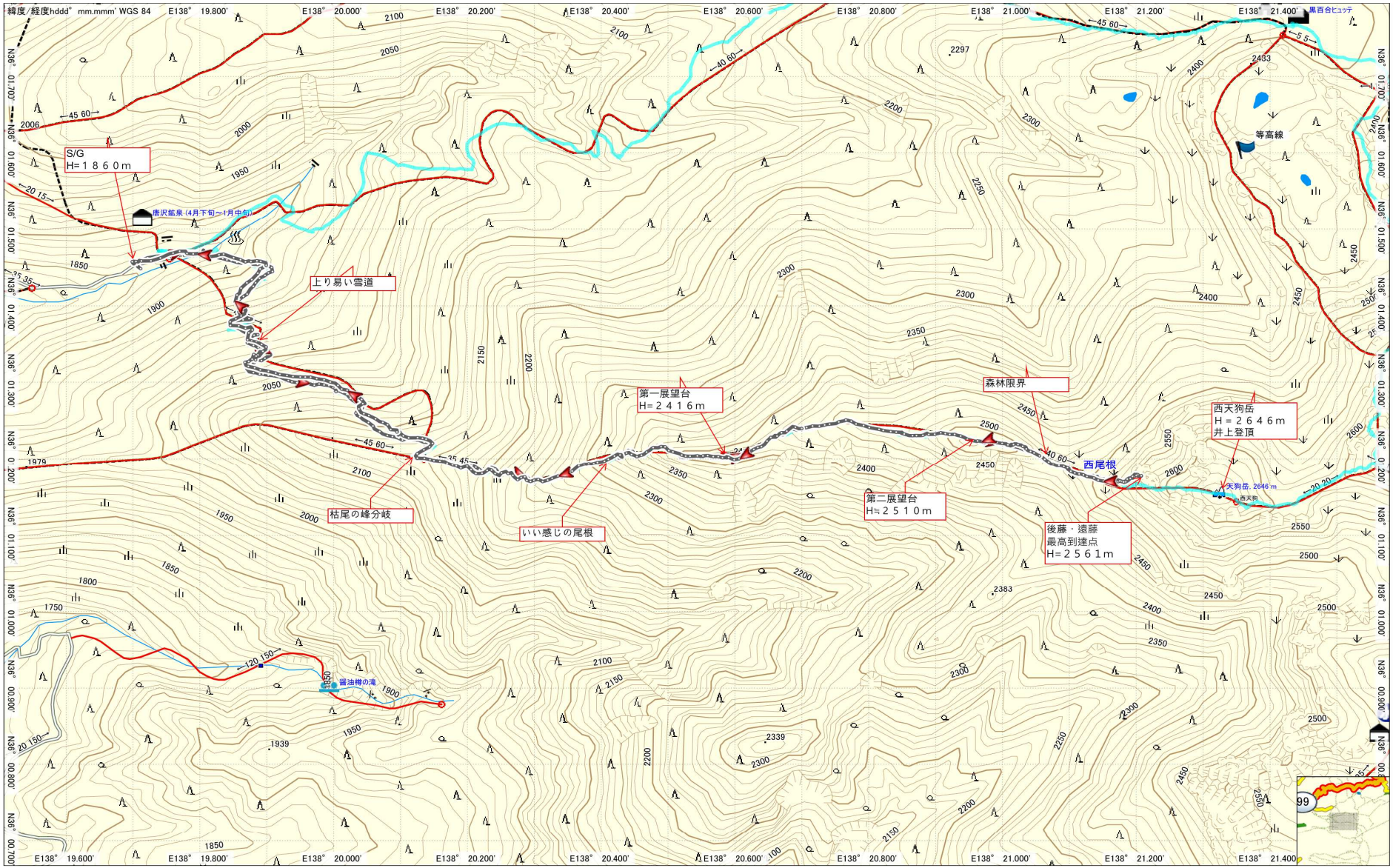
１．遠藤さんは初めての本格的雪山だった。ズボンヤッケ・ゴーグル・目出帽・オーバー手袋などの装備は今後用意しましょう。

２．早朝の八ヶ岳登山は厳しい。何年経験しても慣れないが、体調管理は十分にしたい。

３．ピッケル紛失は、着替え再登時、取り付けが悪かったようだ。途中撤退だったが、仮に登頂の場合、ピッケルが無いはマズかった。回収に行くべきだった。

４．ＧＰＳは標高２５６１ｍで撤退。山頂まであと「８５ｍ」だった。残念。捲土重来です。

５．唐沢鉱泉の屋根の雪庇が凄かった。



Japan Topo 10M Plus V3
CanvasMapple Co., Ltd 2014
Garmin Corporation 1995-2014

2022/03/06 11:33:27

令和４年（2022年）３月９日（水曜日）　社会（２８）

富士山に幻の氷池

側火山・腰切塚火口

地形、標高、天候…偶然重なる

富士山の側火山「腰切塚」（裾野市須山）の噴火口に2月下旬、楕円（だえん）形の氷の池が出現した。地盤の透水性が高い富士山で、側火山の火口に水がたまるのは珍しく、専門家は「偶然が重なって生まれた〝幻の氷池〟」と強調する。

氷の池は富士山2合目に当たる標高約1500㍍にある腰切塚で、富士山の雪崩などを研究する帝京平成大の小森次郎准教授（自然災害科学）が発見した。すり鉢状の火口の底に南北7㍍、東西4㍍、厚さ数十㌢で出現。小森准教授によると、富士山の地盤は空隙（くうげき）の多い火山噴出物で形成され、水が染み込むため中腹に池ができるのは貴重だという。

冬季は地盤が凍結して水が通りにくくなる特徴もあるという。今回の現象について、小森准教授は「気温が一時的に上がって降水と融雪水が火口の底に集まり、凍結した地盤に染み込まずにたまった。その後に再び低温になって凍結した」と推測する。腰切塚周辺の別の側火山で、腰切塚より火口の底の地形が広がっている東臼塚、西黒塚などでは水が集まらず、氷の池は見られなかったという。

小森准教授は「地形や標高、天候などの条件がそろったからこそ生じた自然現象。富士山の地盤環境や過去の噴火に思いをはせるきっかけになる」と話す。

（東部総局・大石真聖）

腰切塚の噴火口に出現した氷の池＝２日、裾野市須山

側火山　度重なる噴火で大きく成長した火山体で、山腹や山麓で起きた噴火活動により形成された小さな火山性地形。富士山には宝永山、腰切塚など70以上の側火山が存在するとされ、その多くが山頂を中心に北西から南東方向に分布する。

富士山・腰切塚火口（人物＝加藤・北面から撮影）

静岡新聞の写真は南面から撮影で看板が入っていない

写真報告　　２０２２．０３．１４　西丹沢・ミツバ岳　後藤・合谷・伊藤・一般
丹沢湖 8:16-南尾根-（下）権現岳 10:44-ミツバ岳 11:43～12:29（昼食）-西尾根-登山口-丹沢湖 14:05

ど～が～　http://susono-reihou.babyblue.jp/0000-16.mp4

丹沢湖

南尾根

（下）権現岳

西尾根（途中でルートを外した）

ミツマタ（丹沢湖）

日本勤労者山岳連盟
静岡県勤労者山岳連盟・東部ブロック
裾野麗峰山の会（愛称・れいほう山の会）
会報「れいほう」
第２８期・０１巻　　２０２２/４月号　　NO.２４８
連絡先　静岡県駿東郡長泉町下土狩 1541-12　徳山荘
090-8956-9990　　055-986-6075
HP　　http://susono-reihou.babyblue.jp/
mail　　takanori_reihou8888@yahoo.co.jp

３/１０　富士山・御殿場口二合目付近（人物＝加藤）